

横浜市立病院等安全管理者会議
平成23年度検査部会活動報告

2012年2月28日

独立行政法人国立病院機構横浜医療センター
稲葉孝、他

平成23年度検査部会委員

横浜市病院経営局

横浜市立市民病院

岡本 佳子

横浜市立脳血管医療センター

服部 一代

横浜市立みなと赤十字病院

鈴木 清

公立大学法人

横浜市立大学附属病院

荏原 茂

横浜市立大学附属市民総合医療センター

米澤 広美

地域中核病院

済生会横浜市南部病院

土橋佳代子

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院

大塚 元秀

横浜市北東部中核施設 横浜労災病院

町田 博

昭和大学横浜市北部病院

石井 規子

済生会横浜市東部病院

横山 一紀

国立病院機構横浜医療センター

稲葉 孝

横浜南共済病院

松井 浩之

昭和大学藤が丘病院

寺内 純一

安全管理者会議事務局

横浜市健康福祉局医療安全課

東 健一

検査部会活動状況

- 2011年 4月22日
- 2011年 7月14日
- 2011年10月17日
- 2012年 2月17日

検査部会企画会議

第1回検査部会(施設見学)

第2回検査部会

第3回検査部会



平成23年度検査部会検討課題

1. 各施設からのインシデント事例報告の解析
2. 4M5E手法を用いた時系列での解析
3. 検査室での転倒転落のための
チェックリストの作成



検査部会活動報告 1

1. 第1回検査部会

- 1) 検査部会企画会議報告
- 2) 検討課題設定の再確認



2. 第2回検査部会

- 1) 転倒転落の症例を分析し時間軸で解析(4M5E手法)
- 2) 検査室での転倒転落のためのチェックリストの作成
- 3) 第65回国立病院総合医学会での発表

3. 第3回検査部会

- 1) 検査室での転倒転落のためのチェックリストの確認

検査部会活動報告 2

1. 検討事例

- 1) 腹部エコー検査終了後、車椅子移動時の転倒
- 2) 心エコー検査終了後、車椅子移動時の転倒
- 3) 聴力検査室入室時のつまづきによる転倒
- 4) 採血後の転倒



2. 4E5M分析

- 1) 要因の抽出: Man(人)、Machine(設備、機器)、Media(環境)、Management(管理)
- 2) 対策の検討: Education(教育、訓練)、Engineering(技術、工学)、Enforcement(強化、徹底)、Example(模範、事例)、Environment(環境)

4M5E 分析結果

	Man (人)	Machine (設備、機器)	Media (環境)	Management (管理)
発生要因	<input type="checkbox"/> VVRに対する知識 <input type="checkbox"/> 転倒転落に対する知識不足 <input type="checkbox"/> 患者症状の把握 <input type="checkbox"/> 患者の状態(片麻痺)の理解 <input type="checkbox"/> 患者観察 <input type="checkbox"/> 患者との体格差に注意 <input type="checkbox"/> 1名での患者移動	<input type="checkbox"/> 椅子、机の形状および配置 <input type="checkbox"/> 検査用ベッドの高さ <input type="checkbox"/> 検査用ベッドの不足 <input type="checkbox"/> 出入り口に段差あり <input type="checkbox"/> 検査室のスペールは十分か？ <input type="checkbox"/> 検査室の生理整頓	<input type="checkbox"/> 他スタッフとの協力体制 <input type="checkbox"/> 応援体制がとれる体制であったか <input type="checkbox"/> 予約外検査 <input type="checkbox"/> 患者情報伝達不足 <input type="checkbox"/> 人員不足 <input type="checkbox"/> 照明が暗い	<input type="checkbox"/> 患者情報の伝達 <input type="checkbox"/> 日頃から患者移動の訓練はされていたか <input type="checkbox"/> 転倒転落に関する注意喚起はされていたか
Education (教育、訓練)	<input type="checkbox"/> 事例に基づく訓練 <input type="checkbox"/> 患者介護方法の研修 <input type="checkbox"/> 患者移動の実技講習 <input type="checkbox"/> カルテ、患者本人からの情報収集の教育		<input type="checkbox"/> 患者情報の伝達方法確立 <input type="checkbox"/> 担当者以外も介護に当たる意識を持つ	<input type="checkbox"/> 患者介助マニュアルの作成 <input type="checkbox"/> 患者情報の伝達 <input type="checkbox"/> 講習会日程を周知し参加を促す <input type="checkbox"/> 転倒転落に関する情報の周知
Engineering (技術、工学)	<input type="checkbox"/> 検査技術の向上 <input type="checkbox"/> 電カルでの情報確認 <input type="checkbox"/> リストバンドの活用	<input type="checkbox"/> 検査用ベッドの高さ調整(電動)	<input type="checkbox"/> 移動困難患者に関するマニュアル作成	
Enforcement (強化、徹底)	<input type="checkbox"/> 患者観察の徹底 <input type="checkbox"/> 複数名での対応 <input type="checkbox"/> 声を掛けながら患者介助 <input type="checkbox"/> カルテ、患者本人からの情報収集	<input type="checkbox"/> 検査室内の整理整頓	<input type="checkbox"/> 患者情報の共有化強化 <input type="checkbox"/> 他スタッフとの協体制強化 <input type="checkbox"/> 看護師との協体制強化	<input type="checkbox"/> 患者介助マニュアルの遵守
Example (模範、事例)	<input type="checkbox"/> 注意喚起 <input type="checkbox"/> 複数名での移動		<input type="checkbox"/> 他部署との話し合い <input type="checkbox"/> 役割分担の検討	<input type="checkbox"/> 事例報告会の実施
Environment (環境)	<input type="checkbox"/> 部署内スタッフの協力体制	<input type="checkbox"/> アメニティの配慮 <input type="checkbox"/> 検査用ベッドの増設 <input type="checkbox"/> ベッドの高さ調整 <input type="checkbox"/> 手すり増設 <input type="checkbox"/> スロープの作成 <input type="checkbox"/> 患者移動のためのスペース確保	<input type="checkbox"/> 検査用ベッドの増設 <input type="checkbox"/> 介助者到着まで待機	<input type="checkbox"/> 安全管理室と共に検査環境を整える

時系列での解析結果

13:00～14:00	Man (人)	Machine (設備、機器)	Media (環境)	Management (管理)
内容	<ul style="list-style-type: none"> ■ 13:00に患者来室 ■ 患者と会話あり ■ 脳波検査結果に異常なし 		<ul style="list-style-type: none"> ■ 脳波検査室 ■ 13:00に患者来室 ■ 患者と会話あり ■ 電極装着 ■ 脳波測定 ■ 異常なし 	
要因	<ul style="list-style-type: none"> ■ 身体的要因 ■ 心理生理的要因 <ul style="list-style-type: none"> ■ 昼休みの時間帯で人員不足であり、作業に集中できなかった可能性は？ ■ 技量 <ul style="list-style-type: none"> ■ 担当者の技量は？ ■ 知識 <ul style="list-style-type: none"> ■ 脳波の判定知識？ ■ 不正 ■ 作業実施 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 機器 ■ 設計・機能 ■ 品質 ■ 物理的・化学的挙動 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 作業環境 ■ コミュニケーション <ul style="list-style-type: none"> ■ 患者とのコミュニケーションは充分に取れたか？ ■ 患者情報の共有化は十分実施されていたか？ ■ 作業条件 <ul style="list-style-type: none"> ■ 昼休みの時間帯で忙しくはなかったか？ ■ 職場状況 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 組織 ■ 規則 <ul style="list-style-type: none"> ■ 検査受け時のマニュアルは整備されているか？ ■ 作業計画 <ul style="list-style-type: none"> ■ 昼休みの時間帯で人員不足であった可能性は？ ■ 教育訓練 ■ 不正 ■ 確認 ■ 変更措置 ■ 組織要因・風土

学会発表

1. 第65回国立病院総合医学会にて、検査部会の活動について報告した
2. 他施設が協力し合い安全管理について取り組んでいる姿勢に高評価を得た
3. 転倒転落防止のためのチェックリストは、他職種からの期待も大きかった
4. 平成24年6月の第61回日本医学検査学会総会にて第2回目の発表を予定している



転倒転落防止のための自己点検チェックリスト (外部への情報発信)

チェック項目

1. 転倒転落防止に関する教育を実施している
2. 患者のプライバシーを確保するためにカーテンで仕切っている
3. ベッドに柵がある
4. 入院患者の場合、転倒転落のアセスメントを実施している
5. ベッドは壁側に設置している
6. 患者の体位移動は複数のスタッフで行っている

解説

1. 転倒転落に関するKYTを実施することで、危険を未然に防止する知識を養う
2. 患者が体を支えようとし、カーテンに手を付く場合ある
3. 転倒転落防止に必要不可欠
4. 転倒転落のリスクを事前に確認することができる
5. 転倒防止のために
6. 患者の体重を支えきれない場合があるのでスタッフの介助体制を整える

検査室での転倒転落のためのチェックリスト

1. 環境【Environment】

- | | | |
|--------------------------------|-----------------------------|------------------------------|
| 1-01 検査用ベッドは壁側に設置されている | <input type="checkbox"/> はい | <input type="checkbox"/> いいえ |
| 1-02 キャスター付きのベッドはストッパーで固定されている | <input type="checkbox"/> はい | <input type="checkbox"/> いいえ |
| 1-03 検査用ベッドは柵がある | <input type="checkbox"/> はい | <input type="checkbox"/> いいえ |
| 1-04 検査用ベッドの高さが適正である | <input type="checkbox"/> はい | <input type="checkbox"/> いいえ |
| 1-05 検査室の出入りに段差がない | <input type="checkbox"/> はい | <input type="checkbox"/> いいえ |
| 1-06 患者用の椅子は固定されている | <input type="checkbox"/> はい | <input type="checkbox"/> いいえ |
| 1-07 外開きのドアは注意喚起されている | <input type="checkbox"/> はい | <input type="checkbox"/> いいえ |

2. 毎日【Daily】

- | | | |
|----------------------------------|-----------------------------|------------------------------|
| 2-01 原則患者の体位移動は複数のスタッフで実施している | <input type="checkbox"/> はい | <input type="checkbox"/> いいえ |
| 2-02 車椅子・ストレッチャーのストッパーはかけている | <input type="checkbox"/> はい | <input type="checkbox"/> いいえ |
| 2-03 ストレッチャー・コットの柵を下ろしたら目を離さない | <input type="checkbox"/> はい | <input type="checkbox"/> いいえ |
| 2-04 検査室スタッフとの連携は取れている | <input type="checkbox"/> はい | <input type="checkbox"/> いいえ |
| 2-05 他部門と患者情報を共有している | <input type="checkbox"/> はい | <input type="checkbox"/> いいえ |
| 2-06 検査室内の床が滑りやすい状態の時は直ちに拭き取っている | <input type="checkbox"/> はい | <input type="checkbox"/> いいえ |
| 2-07 転倒しそうな患者は入退出時に目を離さない | <input type="checkbox"/> はい | <input type="checkbox"/> いいえ |
| 2-08 固定が不十分な点滴台・機器が患者の傍にない | <input type="checkbox"/> はい | <input type="checkbox"/> いいえ |
| 2-09 患者の移動経路上に障害物(コード類)がない | <input type="checkbox"/> はい | <input type="checkbox"/> いいえ |
| 2-10 小児患者からは目を離さず、検査室内にひとりにしない | <input type="checkbox"/> はい | <input type="checkbox"/> いいえ |
| 2-11 検査室内は整理整頓がされている | <input type="checkbox"/> はい | <input type="checkbox"/> いいえ |

3. 毎月【Each month】

- | | | |
|--|-----------------------------|------------------------------|
| 3-01 患者介助に関するマニュアルは整備・周知されている | <input type="checkbox"/> はい | <input type="checkbox"/> いいえ |
| 3-02 VVR、転倒防止に関わる教育を実施している | <input type="checkbox"/> はい | <input type="checkbox"/> いいえ |
| 3-03 事例報告について話し合い対策を検討している | <input type="checkbox"/> はい | <input type="checkbox"/> いいえ |
| 3-04 緊急時の対応について定期的な周知または研修を行っている | <input type="checkbox"/> はい | <input type="checkbox"/> いいえ |
| 3-05 緊急事態発生時(コードブルー・ドクターハートなど)の詳細を把握している | <input type="checkbox"/> はい | <input type="checkbox"/> いいえ |

検査室での転倒転落のためのチェックリスト解説

1. 環境【Environment】

- 1-01 壁が無い場合は転倒・転落に注意
- 1-02 移動時の転倒に注意
- 1-03 柵に挟まる事故がないように注意
- 1-04 ベッドへの移動時は必要に応じて介助
- 1-05 患者のつまずきに注意
- 1-06 キャスターがある椅子に注意
- 1-07 ドアが人に当たる可能性に注意

2. 毎日【Daily】

- 2-01 体位確保の不十分による転倒・転落を防止
- 2-02 車椅子の場合はベッドへの移動時も注意
- 2-03 体位の変更や立ち上がりによる転落に注意
- 2-04 緊急時の応援体制を確認(あるいは補助者の存在)
- 2-05 転倒・転落のリスクを把握
- 2-06 床の滑りやすい状況から回避
- 2-07 杖・歩行器具を使用している場合は特に注意
- 2-08 四肢麻痺・筋肉低下・足腰の弱りが見られる患者に注意
- 2-09 転倒リスクの回避
- 2-10 予測困難な事態を回避
- 2-11 患者の動線を確保

3. 毎月【Each month】

- 3-01 患者介助に関する知識とルールの周知
- 3-02 VVR、転倒・転落に関する知識の共有
- 3-03 院内及び院外での研修会等に参加
- 3-04 他部門との情報交換を実施
- 3-05 緊急事態対応の周知、実地訓練の実施

まとめ

1. 検討課題をインシデント再発防止対策とし、転倒転落事例を4M5E法で分析し時系列で解析を行った
2. 転倒転落防止のための自己点検チェックリストを作成し、外部への発信を実施予定
3. 検査部会の活動を国立病院総合医学会にて発表した
4. 第61回日本医学検査学会総会(三重)にて発表予定(平成24年6月)

